

○機関誌編集委員会

□特別顧問

▶松井 大悟
日本非開削技術協会会長

□委員長

▶石川 和秀
(社)日本下水道管渠推進技術協会専務理事

□委員

- ▶安藤 茂
(財)水道技術研究センター常務理事
- ▶岩田 洋
芦森工業(株)バルテム・ジオカンパニー理事
- ▶大谷 英之
(株)イセキ開発工機関東営業部取締役部長
- ▶小幡 弘喜
(株)協和エクシオ顧問
- ▶粕川 雅敏
コマツ営業本部地下建機営業部アイアンモール営業グループ
- ▶木下 浩次
(株)奥村組技術本部土木部部長
- ▶黒岩 正信
アイレック技建(株)営業開発本部探査開発部長
- ▶佐山 順二
東京電力(株)工務部地中送電グループ課長
- ▶塩見 昌紀
日本ゼニスパイプ(株)代表取締役社長
- ▶中川 裕英
積水化学工業(株)環境土木システム事業部技術開発担当部長
- ▶西内 誠
関西電力(株)電力システム技術センター送電G課長
- ▶堀地 紀行
国土館大学工学部教授
- ▶山崎 義広
(株)三水コンサルタント執行役員東日本事業部長
- ▶山田 晴利
(財)道路管理センター常務理事

○機関誌編集企画小委員会

□特別顧問

▶松井 大悟
日本非開削技術協会会長

▶石川 和秀
(社)日本下水道管渠推進技術協会専務理事

□編集企画小委員長

▶和田 洋
(株)奥村組営業本部土木営業部部長代理

□委員

- ▶今川 明
積水化学工業(株)環境土木システム事業部ビジネスユニット長
- ▶岩田 洋
芦森工業(株)バルテム・ジオカンパニー理事
- ▶奥田 早希子
編集オフィス chomo
- ▶粕川 雅敏
コマツ営業本部地下建機営業部アイアンモール営業グループ
- ▶川合 孝
(株)協和エクシオ事業開発部課長
- ▶黒岩 正信
アイレック技建(株)営業開発本部探査開発部長
- ▶佐山 順二
東京電力(株)工務部地中送電グループ課長
- ▶塩見 昌紀
日本ゼニスパイプ(株)代表取締役社長

○編集スタッフ

事務局長：野尻 吉彦
編集：大屋 健・赤坂 誠

○提携媒体

1. Trenchless Technology International (TTI)
2. Trenchless World & World Tunneling

道路を掘らない技がここにある
環境にやさしい非開削技術

季刊
NO-DIG
TODAY



No.63
2008 Apr.

目次

3	●写真速報 第42回JSTT理事会・現場見学会「アイエムリバース工法」 「アースドレーン工法」「リバースエースシステム」		
5	●次なる非開削技術の展望(第2クールから見えるもの)	本誌編集委員長	石川 和秀
6	編集小委員会より	本誌編集企画小委員長	和田 洋
7	●座談会		
7	Part1 管路建設の非開削技術	司会 本誌編集企画小委員長 出席者 本誌編集企画小委員 〃 〃	和田 洋 粕川 雅敏 川合 孝 塩見 昌紀
21	Part2 調査探査の非開削技術	司会 JSTT事務局長 出席者 本誌編集企画小委員 〃	森田 芳樹 今川 明 黒岩 正信
29	Part3 更生・改築の非開削技術	司会 本誌編集企画小委員 出席者 〃 〃 〃 〃 JSTT事務局長	黒岩 正信 岩田 洋 奥田早希子 粕川 雅敏 森田 芳樹
40	●非開削技術講演会 インフラ事業分野における非開削技術の現状と展望 (上水道) 東京都下水道局建設部設計課長 (下水道) (財)下水道新技術推進機構技術評価部長 (電力) 東京電力(株)東京工事センター管路グループマネージャー (ガス) 京葉ガス(株)技術研修センター係長 (通信) NTTアクセスサービスシステム研究所シビルシステムプロジェクト管路系グループリーダー		今井 滋 平林 正行 塩冶 幸男 照沼 直 山崎 泰司
49	●JSTT見学記		
53	(1) 改築推進工法「アイエムリバース工法」	本誌編集企画小委員	川合 孝
57	(2) 液状化抑制対策工法「アースドレーン工法」	〃	黒岩 正信
59	(3) 改築推進工法「リバースエースシステム」	〃	奥田早希子
59	●国内施工報告 長距離推進の世界最長記録達成	鉄建建設(株)名古屋支店土木部現場代理人 〃 主任技術者 本誌編集企画小委員	宮木 敏久 磯部 義隆 岩田 洋
63	●編集委員リレー執筆コーナー		
64	●知って得する身近なScience 「短足は不利?一走り幅跳び談義」		西尾 宣明
69	●The HDD News		
70	●UP DATE		
71	●門前仲町探検隊報告		
72	●No-Dig2008モスクワのご案内		
73	●JSTT委員会		
74	●編集後記	本誌編集委員長	石川 和秀

表紙の写真 第2クールの表紙掲載写真で構成 (Part1 55~57号, Part2 58・59号, Part3 60~62号)